

調査概要

◇調査テーマ

市制施行60周年記念事業等について

◇調査目的

平成30年10月1日に「市制60周年」を迎えるにあたり、記念事業等に係る理解度や事業内容等についての意識又は考えを把握するために調査を行いました。

◇調査実施期間

平成28年9月30日から平成28年10月14日まで

◇調査実施方法

調査人数：市政モニター 100人
調査方法：書面・インターネットを利用した調査

◇調査回答数

85件（回収率85%）

問 1	柏原市は平成30年10月1日で市制60周年を迎えることを知っていますか。
------------	--------------------------------------

	選択肢	件数	割合 (%)	
1	はい	18	21.2	
2	いいえ	67	78.8	
3	無回答	0	0.0	
	合計	85		

問 2	市制60周年記念事業等を実施すべきだと思いますか。
------------	---------------------------








	選択肢	件数	割合 (%)	
1	実施すべき	31	36.5	
2	どちらかと言えば実施すべき	25	29.4	
3	どちらでも良い	18	21.2	
4	どちらかと言えば実施すべきではない	5	5.9	
5	実施すべきではない	6	7.1	
6	無回答	0	0.0	
	合計	85		

問3	市制60周年記念事業等の周知（PR）方法として有効と思うものを選択してください。（複数回答可）
-----------	---

	選択肢	件数	割合（%）	
1	広報かしわら	83	28.2	
2	市ホームページ	60	20.4	
3	新聞・雑誌	12	4.1	
4	SNS（フェイスブック、ツイッター等）	31	10.5	
5	ポスター・チラシ	40	13.6	
6	自治会回覧板	47	16.0	
7	イベント会場でのPR	16	5.4	
8	その他	5	1.7	
	合計	294		

「8 その他」の主な意見等
<ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バスや電車等の公共交通機関を利用した広告 ・小中学校等の公共施設を利用した広告

問4	市制60周年記念事業等の実施に当たり、どのような事を重視すべきだと思いますか。（複数回答可）
-----------	--

	選択肢	件数	割合（%）	
1	市民参加	60	26.2	
2	地域振興	57	24.9	
3	健康づくり	11	4.8	
4	環境への配慮	17	7.4	
5	地域に愛着が湧く取組	45	19.7	
6	単発で終わらせない継続的な効果	28	12.2	
7	その他	11	4.8	
	合計	229		

「7 その他」の主な意見等

- 知名度を上げる
- 市民と協働

問5	市制60周年記念事業等として参加したい又は相応しいと思うものを選択してください。(複数回答可)
-----------	---

	選択肢	件数	割合 (%)	
1	市に関する表彰式	13	5.7	
2	市の歴史に関する講演会	29	12.7	
3	市の文化・芸術展	33	14.4	
4	市の物産展	58	25.3	
5	スポーツイベント	29	12.7	
6	テレビ番組の公開録画	30	13.1	
7	企業との協賛事業	29	12.7	
8	その他	8	3.5	
	合計	229		

「8 その他」の主な意見等
<ul style="list-style-type: none"> • コンサート • 花火大会 • 継続性のある民意の大きい事業

その他	市制60周年記念事業等について、ご意見又はご希望をお書きください。（自由記述）
-----	---

	選択肢	件数	割合（％）	
1	記入あり	55	64.7	
2	記入なし	30	35.3	
	合計	85		

主な意見等
<ul style="list-style-type: none"> ・一部の限られた市民ででなく、多くの市民が関心を持ち参加できる事業やイベントの開催 ・市民が考える、柏原市に住んでいることを誇りに思い、愛着が沸くイベントの開催 ・10周年という区切りで積み重ねていくのがよい。過ぎる10年を振り返り、来る10年を展望できるような記念行事 ・市政60周年であることを知ってもらう事が大切であるので、広報・SNS・回覧板や学校にポスターを貼る等、効率よく周知することが必要 ・市民だけではなく、他の地域の住民へ向けたPRも行い、柏原市を知ってもらう事が重要 ・一過性な事業に予算を使用するのではなく、市民の生活に役立つものに予算を使用して欲しい ・財政難の時代にふさわしい、少額で事業を行う ・周年事業の期間を10年単位ではなく、20年にする <p>【イベント案】 市民パレード、だんじりや太鼓台パレード、フルマラソンなどの参加費徴収型イベント、国際交流イベント、ぶどう等の特産物を利用した料理コンテスト、花火大会、柏原市で生まれ還暦を迎えた人を対象としたトークイベントなど</p>